

阿久比一期一会荘だより

令和6年5月号



〒470-2212

知多郡阿久比町大字卯坂字桜ヶ丘 195 番地
特別養護老人ホーム 阿久比一期一会荘

TEL:0569-47-0205 FAX:0569-47-0208

『感謝』



阿久比一期一会デイサービスセンター
主任介護職員 寶泉良子

私事ですが、このたび永年勤続 20 年以上の表彰状を受け取らせていただきました。20 歳で入社して以来、いつの間にか人生の半分以上をここ、阿久比の地で勤めてきました。この場をお借りして、今まで私に関わってくださった皆様にお礼を申し上げたいと思います。入社した時の自分は、まさかこんなに長く勤めるとは想像もしていませんでした。

初めの配属は特養でした。2000 年 4 月に開所した新設の施設であり、同年代の新米介護士が大勢働いていました。専門学校で資格を取得したとは言え、働きながら実務を身につける日々でした。6 年間の特養介護士経験の間に、複数の部署を経験することができました。そろそろ別の仕事もしてみたいな、と考えていたころにデイサービスへ異動し、今に至っています。そして、プライベートでは結婚・出産があり、二度の転居もありました。そのたびに通勤時間は長くなるのですが、いくつものデイサービスを車で通り過ぎながら、阿久比まで通っています。育児休暇からの復帰の際には、実家の両親にも保育園のお迎えに随分と協力してもらいました。それから更に 10 年がたち、今も両親が元気でいてくれること、子供たちがそれぞれの場所へ通園・通学できること等、さまざまな条件が整って、ようやく働きに出ることができる毎日です。私自身はこの 20 年の間に自己研鑽ができたかと言えば、日々の暮らしに追われ、習得した技術も理論もアップデートできずにいます。仕事をしていると、『さすがだな』『私なんてまだまだだな』と思わせてくれる人が多くいて、良い刺激をもらっています。そして、自分が子育て真っただ中の今、働く人だけでなく、ご利用者様もまた良きアドバイスをくださる存在となっています。

今の私が働くうえで心掛けていることは、新しく職場に入って来てくれ関わりあう方に、自分から声を掛けるようにすることです。開所当時からいる人間の私が壁をつくるのではなく、橋渡しができる存在でありたいと思うからです。今やれることは微力ながらそんなところですか。阿久比一期一会荘にたくさん笑顔の花が咲くように、少しずつ種を蒔こうと思います。



さくらまつり

今年度は4月7日（日）にさくらまつりをフロア毎に開催しました。

ボランティアの方による生演奏や、和菓子を皆様に提供しました。

当日は天候もよく、桜を見に外へ行くこともでき、ご利用者様に楽しんでいただけました。



フロア面会・窓ガラス越し面会

5月からパネル越し面会に変わり、フロア面会を実施しております。触れ合い等は自由になりますが、引き続きご利用者様・ご家族様はマスクの着用をお願い致します。

日程につきましては、別途案内を郵送させていただいております。ご不明な点がございましたら、お気軽に担当者までご連絡ください。

今後も段階的な緩和を進めて参りますので、皆様のご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。



5月の予定

14日（火）	ご馳走の日	昼食	12:00~
17日（金）	移動理美容室	玄関前	9:30~

施設内のレクリエーションは、感染対策を実施しながら少しずつ再開しております。

多くの人数が集まる施設行事につきましては、感染症の状況をみながら活動の再開を検討して参ります。



健康診断

特養入所中のご利用者様は、毎年秋頃に当施設にて健康診断（主な項目は胸部レントゲン、心電図、採血です）を実施しており（費用は施設負担）、今年は9月9日～9月13日の予定です。お住まいの保健センター等からの健康診断に関する案内については、特別に希望がなければ、手続き及び施設への提出は不要です。

ご不明な点がございましたら、施設へお尋ね下さい。



デイサービスセンター



待ちわびた桜が咲きました。暑い日が続いたと思ったら、雨が降る寒い日もあり、一体いつ咲くのかやきもきとしましたね。しかしながら、桜の咲かない年はありません。今年も一期一会の周辺の桜は、見事な姿で私達の目を楽しませてくれました。

1 単位目では、この美しい景色を目一杯楽しもうと、桜を愛でながら蕎麦を食べました。



こりゃ美味しい蕎麦だ

後ろの桜が綺麗ね



2 単位目は車でお花見ドライブを楽しみました。こちらは常滑市の前山ダム公園です。いつもと違う景色でのお花見に、自然と笑みが出ました。カメラを向け、ピースサインで写真撮影です。



復帰しました



2単位目介護職員 嶋田美里

この度、育休から復帰し、デイサービス2単位目に戻ってきました。皆様に会えるのを楽しみにしていました。お役に立てるよう精進していくので、よろしくお願ひ致します。

ケアハウス



今年も待ちに待った春がやってきました。

ケアハウスの春は、ご利用者様にお手伝いしていただいた、春らしい壁面から始まりました。真っ赤なお花紙で作ったいちごのひとつひとつには、つぶつぶまで描かれていて、とても美味しそうな仕上がりに。廊下を通る方々はいちごを手に取りながら、「これ、ほんとに良く出来とるね。」「もうそんな季節だね～」と、春を感じて下さっていました。

食堂の壁に貼られたカレンダーには、ケアハウスのご利用者様全員に顔を描いていただきました。ご自分に似た顔、理想の顔、学生の時の顔など、それぞれ個性あふれるものになりました。

また、今年もお花見を行いました。あいにくの曇り空になってしまいましたが、桜の下で飲むコーヒーは格別でした。桜を眺めながらゆっくりお話を楽しまれる方、施設横の桜の道へ写真撮影に行かれる方など、思い思いに満開の桜を楽しまれていたようです。

